

コミュニティ活動における表現と対話

日時：2019年3月17日（日）10：00～16：30

場所：NPO 法人 月と風と

<参加無料・申込不要・出入り自由>

障がいのある人と共に創る表現活動について、皆で語り合う会です。どなたでもお気軽にどうぞ！

★プログラム★

【午前】「映像見ながら団らん会+ミニカフェ」 10時～12時30分（映像2時間+カフェ）

おとあそび工房の12月の公演「たまたま黄身のままで」の映像全編を見ながら、出演者とともに振り返ります。

【お昼】「ランチ持ち寄り交流会」 12時30分～13時30分

皆で食べられるものを何でも一品お持ちください。皿、コップ、箸、飲み物はご持参ください。

【午後】

①「おとあそび工房について」 13時30分～14時

活動紹介：沼田里衣（企画者・代表）、鎌田牧子（企画者・ダンサー・元大駱駝艦）
コメント：嶋田久美（音楽学者・精神保健福祉士）

②「表現と対話についてのセッション」 14時～15時

講演及びコメント：ほんまなほ（てつがく）、小泉朝未（コミュニティアート・身体研究）
研究や活動内容についてご紹介いただき、おとあそび工房の公演についてコメントをいただきます。

<休憩>

③「おとあそびトーク」15時15分～16時30分

進行：菊竹ともゆき（訪問てつがく者）当日参加の皆さんと表現について自由に語り合います

『おとあそび工房』 おとあそび工房は、2014年6月に始まった、おとやからだで色んなあそびをするための工房です。月に一回、神戸市東灘区民センター小ホールで、まだ見ぬ表現を探す旅のお話を、障がいのある人を含めて老若男女で紡いでいます。年に一回公演を行っていて、2018年12月には、西宮市フレンテホールで舞台「たまたま黄身のままで」を皆で作りました。今回は、この約2時間の公演を振り返り、今回参加の皆さんと語り合います。

<http://otoasobikobo.hatenablog.com/>

アクセス

阪急神戸線「園田駅」より約600m

（詳しくは会場HPをご覧ください <https://tsukitokazeto.com>）

〒661-0953 兵庫県尼崎市東園田町4丁目159-2 メゾンスリーエイト園田102

【お問い合わせ】

沼田里衣（おとあそび工房主宰・大阪市立大学特任准教授）riinumata@gmail.com

主催：大阪市立大学都市研究プラザ 共催：おとあそび工房

この会は、JSPS 科研費 18KT0082 の助成を受けたものです。

